

# 第35回 高崎元日コンサート 2025

## Program

- J. シュトラウス2世/ワルツ「春の声」
- J. シュトラウス2世/ポルカ・シュネル「狩り」
- J. シュトラウス2世/ポルカ・シュネル「雷鳴と電光」
- クライスラー/愛の喜び\*
- サン＝サーンス/序奏とロンド・カプリチオーソ\*
- ビゼー/《アルルの女》第2組曲から  
「メヌエット」、「ファランドール」
- クラーク/トランペット・ヴォランタリー\*\*
- ハイドン/トランペット協奏曲から第3楽章\*\*
- ブッチェーニ/歌劇《トゥーランドット》から  
「誰も寝てはならぬ」\*\*\*
- モリコーネ/ニュー・シネマ・パラダイス
- カプア/オー・ソレ・ミオ\*\*\*
- ラヴェル/ボレロ

※都合により、出演者や曲目など公演内容が変更になる場合がございます。

トランペット 児玉隼人\*\*

ヴァイオリン 南紫音\*

テール 工藤和真\*\*\*

管弦楽 群馬交響楽団

指揮 大友直人(高崎芸術劇場芸術監督)

2025年1月1日[水・祝]13:30開演(12:30開場)

高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込) S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 U-25(B席) 1,500円

[協賛]



群馬銀行

群馬トヨペット

PÂTISSERIE CREATIONS  
GATEAU FESTA HARADA

高崎芸術劇場  
TAKASAKI CITY THEATRE

# 第35回 高崎元旦コンサート 2025

大友 直人 | 指揮 | Naoto OTOMO, Conductor



桐朋学園在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本のクラシック音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。

東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々客演として招かれ、ハワイ響においては20年以上にわたり定期的に招かれている。

小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはサヴァリッシュ、ヴァント、ライトナー、ブロムシュテット、シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではバーンスタイン、プレヴィン、マルケヴィチらにも指導を受けた。

大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

南 紫音 | ヴァイオリン | Shion MINAMI, Violin



2005年ロン=ティボー国際コンクールにおいて第2位を受賞、2015年には、難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールで第2位を受賞した実力派ヴァイオリニストの一人である。これまでに国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演、スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。

2020年のベートーヴェンイヤーには、ピアノの清水和音氏を迎えて、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を行い、大絶賛を博した。2008年3月にユニバーサルミュージックよりCDデビューも果たし、これまでに3枚のCDをリリースしている。2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞受賞。2017年北九州市民文化賞受賞。

工藤 和真 | テノール | Kazuma KUDO, Tenor



岩手県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗の各氏に師事。

第53回日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞(岡部多喜子・嶺貞子賞)。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞を受賞。2023年第2回ジュディッタ・パスタ記念熊本復興国際オペラコンクール第1位。2024年5月にイタリア・サロノ市で開催された第3回ジュディッタ・パスタ国際オペラコンクール第3位。2024年は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室《トスカ》カヴァレドッシ、全国共同制作オペラ《ラ・ボエーム》ロドルフォ、パシフィックフィルハーモニア東京 ヴェルディ『レクイエム』、都響スペシャル「第九」などに出演を予定している。

児玉 隼人 | トランペット | Hayato KODAMA, Trumpet



2009年、北海道釧路市生まれ。5歳からホルネットを吹き始め、9歳から本格的にトランペットを始める。2024年、第39回日本管打楽器コンクールトランペット部門において、全部門での史上最年少で第1位、及び特別大賞(内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、東京都知事賞)を受賞。その他にも、日本ジュニア管打楽器コンクール、日本クラシック音楽コンクール、大阪国際音楽コンクールなど、数々のコンクール

で優勝している。これまでに、東響、東京フィル、新日本フィル、札幌、仙台フィル、群馬、名古屋フィル、大響等と共演。トランペットを松田次史、辻本憲一の両氏に師事。その他著名な奏者のマスタークラスを多数受講。2024年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。

群馬交響楽団 | Gunma Symphony Orchestra



1945年戦後の荒廃の中で文化を通した復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。

1947年から始めた移動音楽教室は、2023年度までに延べ650万人を超える児童・生徒が鑑賞した。1994年に「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。

群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されている。

また2019年9月開館の「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。定期演奏会は2024年7月に第600回に達し、2025年に創立80周年を迎える。

2025年

1月1日[水・祝]

13:30開演(12:30開場)

高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込)

S席 5,000円 A席 4,000円

B席 3,000円 U-25(B席) 1,500円

チケット発売

Web 9/20(金)10時～

■高崎芸術劇場メンバーズ限定(登録無料)

高崎芸術劇場

電話 9/24(火)10時～

■高崎芸術劇場チケットセンター

027-321-3900(10:00～18:00)



窓口 9/25(水)10時～

■高崎芸術劇場2Fチケットカウンター

■群馬音楽センター

■高崎市文化会館

■高崎シティギャラリー

ほか 高崎市施設プレイガイド

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席・介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンターまで電話でお申し込みください。※都合により、出演者や曲目など公演内容が変更になる場合がございます。※開演後は入場を制限する場合がございます。※やむを得ず公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねますのでご了承ください。※U-25料金は公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください

主催:高崎芸術劇場(公益財団法人 高崎財団)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1<JR高崎駅東口から徒歩5分>※専用駐車場はございません。

高崎芸術劇場  
TAKASAKI CITY THEATRE